




別紙

(1) 持続可能な地球環境への貢献


項目	内容
インパクトの種類	環境面でのネガティブインパクトの緩和
インパクトカテゴリー	「気候の安定性」
関連するSDGsの目標	
関連するSDGsターゲット	13.2
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 営業所及び工場の空調の効率化 ▶ 営業所及び工場照明のLED化 ▶ 工場設備のエア配管からのエア漏れ削減 ▶ 工場の夜間稼働の抑制 ▶ 社有車の次世代自動車への入替え ▶ 物流倉庫等への太陽光設備設置による再生可能エネルギーの利用拡大
KPIと目標	<ul style="list-style-type: none"> ▶ Scope1、2のCO2排出量(事業活動におけるCO2排出量)について、2042年のネットゼロ達成に向け、2030年度までに50%削減する(2018年度比) ▶ Scope3カテゴリー11のCO2排出量(販売した製品の使用に伴う排出量)について、2030年度までに30%削減する(2018年度比) ▶ ISO14001の認証取得継続(国内全製造拠点と中国、マレーシア、タイ工場) ▶ 製造拠点の全従業員を対象とした環境教育を年1回開催

(2) 人を活かす企業の実現

項目	内容
インパクトの種類	社会面においてポジティブインパクトの増大 社会面においてネガティブインパクトの緩和
インパクトカテゴリー	「雇用」
関連するSDGsの目標	 
関連するSDGsターゲット	5.1、5.5、5.c、8.5
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「自己申告制度」実施(年2回)による公正な評価・処遇 ▶ 海外現地法人での積極的な現地採用の実施 ▶ 65歳までの継続雇用の実施 ▶ フレックスタイム制や時間単位の年次有給休暇制度の導入 ▶ 部門別、階層別スキルアップ研修等の実施 ▶ 平均年間労働時間の抑制 ▶ 新卒採用女性比率及び女性管理職比率の向上

	▶エンゲージメントサーベイの実施
KPI と目標	▶毎年の新卒採用女性比率(単体ベース)を 20%以上とする (直近期実績：18.9%) ▶毎年の平均年間総労働時間を 1,900 時間未満に抑制する(直近実績：1,901 時間)

(3) 責任ある供給の確保

項目	内容
インパクトの種類	社会面においてネガティブインパクトの緩和
インパクトカテゴリー	「雇用」
関連する SDGs の目標	
関連する SDGs ターゲット	8.8
主な取組み内容	▶5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)活動徹底による品質・コストの改善 ▶労働災害低減に向けた「安全表示・人づくりコンテスト」を毎年実施し、従業員の意識醸成を図る ▶IT を活用したトレーサビリティシステムの運用による製品の品質保証及び生産システムの強化 ▶「マックスグループ取引先様サステナビリティガイドライン」策定によるサプライチェーン全体での法令遵守の徹底
KPI と目標	▶重大な製品事故発生件数 0 件を継続する(直近実績：0 件)

以上